

先進技術社会実証支援

HATCH TECHNOLOGY NAGOYA

— 2023 —



「Hatch」とは「かえす、孵化する」を意味します。「Hatch Technology NAGOYA」は、先進技術の社会実証を支援することで技術の研究開発や社会実装を促進していくものです。「課題提示型支援事業」と「フィールド活用型支援事業」の2つの事業で構成されています。この名古屋から、先進技術という「卵」を社会実装という形でどんどん「孵化」させていくことを目指します。

事業主体



名古屋市
City of NAGOYA

IoT Acceleration
Nagoya city Lab

名古屋市経済局イノベーション推進部
スタートアップ支援室

☎ 052-972-3046
✉ a3046@keizai.city.nagoya.lg.jp

お問い合わせ先



Urban Innovation JAPAN

運営：
NPO法人 コミュニティリンク

✉ urban_innovation_japan@communitylink.jp

1 課題提示型支援事業

本市が提示する行政課題、社会課題(グリーン化1件以上、DX1件以上)に対して先進技術を活用した解決策を持つ企業等を広く募集し、選定した実証プロジェクトに対する費用の一部負担や実証に必要な調整等の支援を実施します。

行政課題 一覧

チケットなしで混雑もなし! 発券所前の長蛇の列をなくしたい!

[緑政土木局 東山総合公園管理課]



ピーク時には、有人の券売所に長い行列ができてしまうため、チケットレスで入園できるようにすることで混雑を緩和し、入園者の利便性を向上させたい。

脱アンケート! 外国人住民ニーズ把握の新技术を検証したい!

[観光文化交流局 国際交流課]



名古屋が長く住みたい街となるよう、アンケートに代わる新たな手法を用いて、外国人住民の多様なニーズを幅広く恒常的に把握したい。

施設まるごとスキャン!?公共施設の現地調査を一度で完璧に終わらせたい!

[住宅都市局 営繕部企画保全課・監理指導室]



老朽化する公共施設の改修にかかる現地調査の膨大な手間を効率化したい。1回の現地調査で必要な情報を漏れなく集め、台帳作成にかかる手間を減らしたい。

ウォーカブルなまちが生み出す価値や効果を可視化したい!

[住宅都市局 ウォーカブル・景観推進室]



居心地が良く、歩きたくなるウォーカブルなまちづくりが、地域社会の維持向上と地域経済の発展にどのように寄与するのか、価値や効果を検証し可視化したい。

リニア関連プロジェクトの先鋒、駅前広場整備を、臨場感あふれる新技術で広報したい!

[住宅都市局 名駅ターミナル整備室]



名古屋駅西側駅前広場について、多くの人に駅前広場が新しく生まれ変わるといいうワクワクを伝えるため、より効果的な手法で将来の整備内容をPRしたい。

募集の概要

- 対象
先進技術を活用した解決策を持つスタートアップを始めとする企業等
- 支援内容
費用の一部負担<行政課題4件70万円、社会課題4件(グリーン化1件以上、DX1件以上)400万円上限>、実証に必要な調整、イベント等におけるPR、大学・研究機関等における技術相談の斡旋等
- 期間
2023年6月14日(水)~7月9日(日)
- 日程
7~8月: 審査・選定
8~2月: 実証
3月: 成果報告

課題説明会

2023年6月27日(火)
15:00~17:30

説明会の詳細・申込はコチラ

<https://www.hatch-tech-nagoya.jp/solution/>

ハッチテック名古屋

検索

(過去の事例もご覧いただけます)



過去の社会実証例

堀川に浮かぶごみをなくしたい！ 川ごみのメカニズム解明と対策の実証

■ 解決したい課題

テクノロジーを活用して堀川の浄化に向けた効果的、効率的な新しい手法・技術開発を行い、環境悪化の一因となっているごみをなくす。

実証事業者：株式会社平泉洋行
市担当部署：緑政土木局河川計画課

■ 実証内容

堀川の浄化に向けて、海洋ドローンを使用して定期的に浮遊ごみを回収、ごみの可視化を行った。



社会課題 一覧

こんな場所でも発電できるの？ 新技術で太陽光発電あふれる街を目指す

グリーン化 [環境局 脱炭素社会推進課]



2050年カーボンニュートラルの実現に向け、建物の様々な場所に設置できる次世代太陽電池又は設置工法を用いて、太陽光発電を更に普及させたい。

ビオトープはどうつくる？テクノロジーで ビオトープの豊かさや形成プロセスを可視化したい！

グリーン化 [環境局環境企画課(なごや生物多样性センター)]



地域の生きもののにぎわいを取り戻すため、ビオトープの生態系の豊かさや、形成プロセスを可視化するツールを使って、ビオトープづくりを普及・推進したい。

まちの緑でウェルビーイングが向上する？ グリーンインフラの効果を可視化したい！

グリーン化 [緑政土木局 緑地事業課]



市内のグリーンインフラが健康増進や地域経済振興等にどのように寄与するのか、効果を可視化することで、積極的な緑の創出や投資につなげたい。

学校の脱炭素化！ 子どもたちが学び過ごす環境を快適に！

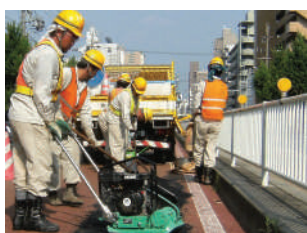
グリーン化 [教育委員会事務局 守山中学校]



教室の冷暖房効率を向上させることによって、環境負荷を軽減するとともに、未来を担う子どもたちの学習環境を向上させたい。

建設業の未来をつくる！ インフラDXで工事現場の負担軽減へ

DX [緑政土木局 技術指導課]



本市の建設現場にとって最適なデジタル機材やアプリ等を導入することで、現場の在り方を変革し、業務効率化を図り、工事受発注者双方の負担を減らしたい。

障害×メタバースで、 誰もが交流できるデジタル空間を提供したい！

DX [名東区役所 福祉課]



視覚や聴覚、知的等の障害特性に配慮した、誰もが交流できる「メタバース(デジタル空間)」を構築し、障害のある方々の社会参加促進につなげたい。

エスカレーターで歩く人をAIが検知！？ “あたりまえ”からの脱却

一般 [スポーツ市民局 消費生活課]



エスカレーター上で歩行しないよう、画像解析などによりエスカレーター上の歩行者に注意喚起するツールを使って、利用者の行動変容を促進したい。

「健康的な職場」を目指す！ITサービスで 働く世代の健康づくりを推進したい！

一般 [健康福祉局 健康増進課]



健康経営に注力する余裕のない企業にも、「健康的な職場の実現」をサポートするITサービスを提供し、従業員の健康意識の変化・改善につなげたい。

2 フィールド活用型支援事業

本市及び民間施設等を社会実証の場(フィールド)として活用するため、場の提供と課題の整理・解決をするネットワークコミュニティ「Hatch Meets(ハッチミーツ)」を産学官で立ち上げ、先進技術を有する企業等の提案や実証ニーズを実現します。

募集の概要

本市及び民間施設やサービス等を社会実証の場(フィールド)として活用・提供したい企業等を随時募集しています。

■ 対象

- ① 本市及び民間部門が提供するフィールドにおいて、自社の先進技術を活用した社会実証を実施したい、スタートアップを始めとする企業等
- ② 自社の施設やサービス等を、実証のためのフィールドとして提供したい企業等

■ 支援内容

マッチングや実証に必要な調整、広報PR、アドバイザーによる伴走型支援等

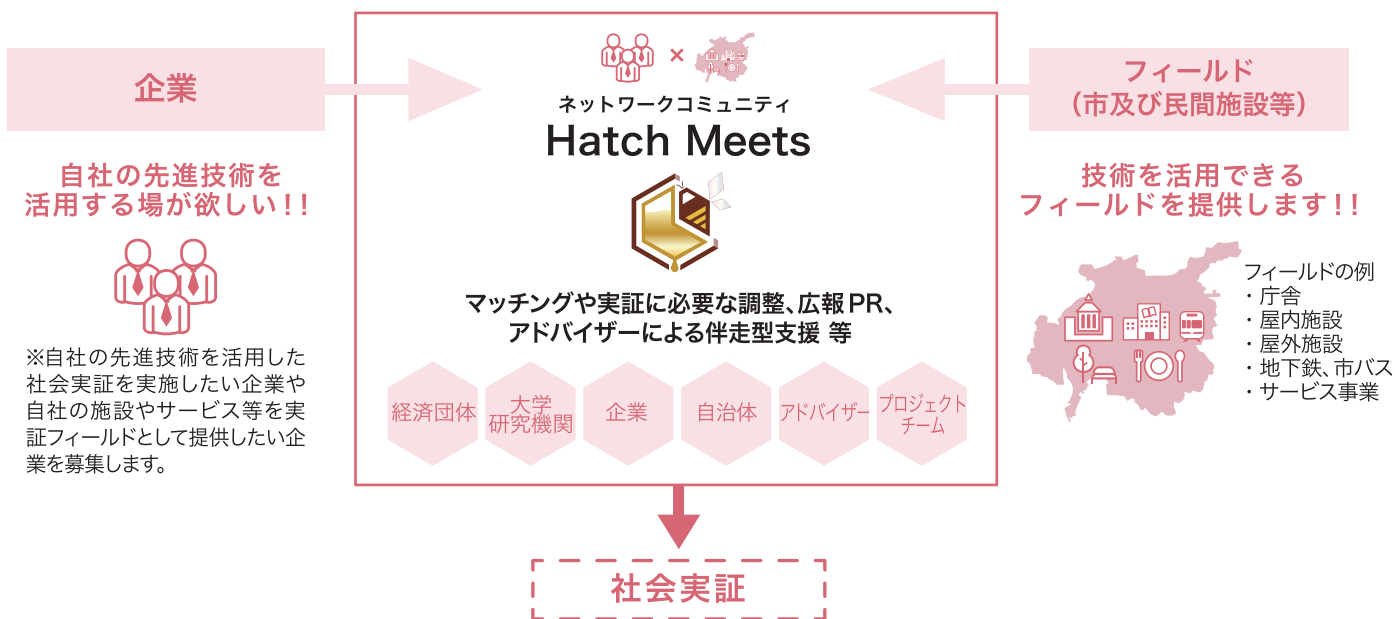
■ 日程

4～2月：マッチング・実証
3月：成果報告

お申し込みはこちらのQRコードから行えます。



事業イメージ



フィールド活用型支援事業フロー



参加フォームから申し込み



ヒアリングシートを記入後、オンライン面談



Hatch Meetsでワークショップ等を行い、フィールドと企業をマッチング



アイデアをブラッシュアップし、プレゼンを通じて実証プロジェクトを創出



実証プロジェクトに対し、必要な支援を行い対象のフィールドで社会実証を実施

キックオフの映像配信中!
<https://youtu.be/EeuHLLldRw0>

